

【学校教育目標】 夢に向かって 自ら学ぶ 豊かで たくましい生徒

黒西中だより

TEL 048-768-5454

心のホット相談室 TEL 048-764-1110

<http://kuronishichu.style.cocacn.jp/>



第 5 号

令和5年9月1日

生徒数		
1年	83名	3学級
2年	91名	3学級
3年	98名	3学級
4組	2名	1学級
5組	2名	1学級
合計	276名	11学級

“Have a nice day!” “You, too!”

校長 檜田 光東

異常な暑さが続いた夏もようやく落ち着き始め、暑さは続くものの、秋の気配を感じることができる季節となりました。進路決定に向けた3年生の引き締まった顔と、1・2年生の夏休みを過ごして成長し大人びた顔が見られます。学習、運動、行事、委員会活動、部活動と、学校生活を一層充実できる2学期を迎えました。

6月の話とはなりますが、3年生の京都と奈良を訪ねた修学旅行は、日頃の学校生活で学んだ成果を十分に活かし、生徒にとって思い出に残るすばらしい修学旅行となったと確信します。自分が中学3年生の時、やはり修学旅行は京都と奈良でした。次の話は最終日に清水寺でお昼を食べた後の自由時間のことだったと思います。

「うっちゃん！（私はこう呼ばれていました。）そこにいる外国人に話しかけて、写真いっしょに取ろうぜ。」

「英語でなんて言うの。」

と友人2人に言われました。私は、こう答えました。

「え〜と。Will you take a picture with us? かなあ・・・。」

「そうなん？じゃあ、話しかけてよ。」

と言われました。困った。その当時は学校にALT等いません。私は生まれてこの方、外国の方と直接、話したこともありませんでした。しばらくの間、私はもじもじしていましたが、友人2人の熱い視線と期待を感じ、それに耐えられず、その外国の方も私たちのやりとりを見ていて、何か私が話しかけたがっていることを察してくれていた様子もうかがえたので、意を決し話しかけようと思いました。すると、相手が先に話しかけてくれました。

「Hello.」と、にこやかに。私は、「えいっ！」と勇気を出して、間髪を入れず、思い切りました。

「Will you take a picture with us?」

本来であれば「Hello! Nice to meet you.」等と話しかけてから、写真のことを切り出すべきでしたが、そのような余裕はありませんでした。話しかけてくれた若い2人の女性の外国の方は笑顔で応えてくれました。

「Okay! Okay!」そして、写真を撮る時は、「Smile!」と。

それは、私が生まれて初めて外国の方に英語で話しかけ、その英語が相手に伝わった瞬間でした。丸坊主3人の男子中学生と、双子の若い外国の2人の女性との写真は、実家のどこかに眠っているかもしれません。

さて、時は流れて私は今、57歳。修学旅行中、嵐山で向こう側に横断歩道で渡ろうと車が途切れるのを待っていました。すると私より少し年齢が上くらいで、自転車でツーリングしながら日本の旅行を楽しんでいるのであろう外国の男性が横断歩道の手前で止まってくれました。私は、申し訳なかったので右手で「どうぞ、行ってください。」というジェスチャーをすると、その男性の方は私の前を「Thank you.」と言いながら通り過ぎていきました。その時、自分でも驚くほど自然に英語が口から出ました。「Have a nice day!」その外国の男性は「You, too!」と言いながら、颯爽と自転車のスピードを上げて去って行きました。30数年の年月が流れ「自分自身も様々な経験をしてきたんだな。」と、何とも言えない気持ちになりました。そのような意味でも、私にとっても大変に思い出深い修学旅行となりました。

保護者の皆様、地域の皆様、2学期は修学旅行に続き、運動会、合唱コンクール等様々な学校行事を予定しています。本校の教育活動に対して、変わらぬご理解とご支援とご協力をいただきますようお願いいたします。